



う
ウ

う
けつごう

でんとうのわざ
おおくらだにししまい

解説

江戸時代から続く伝統の大蔵谷獅子舞。大技「三人継ぎ」は圧巻です。



あ
ア

あ
かしやき

おだしでたべるよ
おいしいね

解説

100年以上の歴史を誇り、市内に約70店舗ある名物料理。



え
エ

え
がおが

すてきな
あかしつこ

解説

未来を担う子どもたちの笑顔あふれるまちづくりを進めています。



い
イ

い
せいよく

かけごえひびけ
あきまつり

解説

秋祭りの主役は「布団太鼓」。市内に約40台あり、勇壮に練り歩きます。



き どうせいたい

ぼくらの

しごせんじゃー!!

解説

時と宇宙を守るヒーロー。時を乱すブラック星博士と戦います。



お はなみの

ゆうめいすぽつと

あかしこうえん

解説

江戸時代初期に築かれた城。日本さくら名所100選に選ばれています。



く わかつぎ

たはたをまわる

おくわはん

解説

魚住町清水の伝統行事。鍬を担いで水田を回り、稲作の無事と豊作を祈ります。



か こうりょう

ぜんこくどうぶつ

さんまのひらき

解説

サンマは獲れないのになぜか開きの技術、加工量は全国トップクラス。



解説 お茶の間で人気のお魚博士。平成25年7月1日に「明石たこ大使」に就任しました。



解説 明石のキャベツは県内3位の収穫量。ちなみに1位南あわじ市、2位神戸市。



解説 大正8年11月1日、明石市は県内で4番目の市として誕生しました。



解説 農業用の水が乏しかった林崎地区の人々が、明石川から野々池まで約5.4キロメートルの水路を築きました。

さ
かなくんも
あかしをおうえん
あかしたこたいし

け
んないっし
あかしのきゃべつ
しゅうかくりよう

し
としてすたーと
じゅういちがつ
ついたち

こ
せんぞからの
おくりもの
はやしぎほりわり



そ
うせきも

きたことあるよ
こうかいどう

解説 中崎公会堂で当時は新聞記者だった夏目漱石が、こけら落とし講演を行いました。



す
いれんかの

きしょうしよくぶつ
おにばす

解説 全国で100か所しか生息していない希少植物。水生植物最大となる2メートル以上の葉をつける。



た
ことたいは

やつぱりあかしが
いちばん！

解説 明石が全国に誇るブランド「タコ」と「タイ」。マダコの水揚量は日本一を誇ります。



せ
かいで

よまれる
げんじものがたり

解説 紫式部が書いた世界最古の恋愛長編小説。明石は「須磨・明石の巻」で舞台に。